



リニューアブルディーゼルで「エコマーク」を取得
～「合成燃料(バイオディーゼル)」として初の認定～

伊藤忠エネクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:吉田 朋史、以下「伊藤忠エネクス」)は、公益財団法人日本環境協会が実施するエコマーク制度において、伊藤忠エネクスが取り扱う次世代バイオ燃料「リニューアブルディーゼル(Renewable Diesel、以下「RD」)」^{*1}で、環境ラベル「エコマーク」^{*2}を取得したことをお知らせいたします。エコマーク商品類型 No.165 分類 A「油脂から生成した炭化水素から成るバイオディーゼル燃料」^{*3}としては、第1号認定となります。



エコマーク認定授与式の様子①

左:公益財団法人日本環境協会 常務理事 山縣 秀則
右:伊藤忠エネクス 環境ビジネス部長 赤石 智洋



エコマーク認定授与式の様子②

伊藤忠エネクス 環境ビジネス部 関係者一同

伊藤忠エネクスは、経営理念「社会とくらしのパートナー」のもと、エネルギー企業としてエネルギーの安定供給を行うとともに今後も環境負荷低減商材やサービスの普及に努め、持続可能な社会への貢献を目指してまいります。

■ エコマーク認定概要

商品ブランド名	リニューアブルディーゼル
認定番号	24 165 001
商品類型名	No.165「合成燃料(バイオディーゼル・GTL 燃料) Version1.0」 分類 A「油脂から生成した炭化水素から成るバイオディーゼル燃料」
認定日	2024年6月21日



※1 Neste MY Renewable Diesel および Neste 社製の Renewable Diesel は、食料と競合しない廃食油や廃動植物油等を原料として製造され、ライフサイクルアセスメントベースでの GHG 排出量で石油由来の軽油と比べて最大 90%の削減を実現します。RD は「ドロップイン」燃料として、既存の車両や機械および給油関連施設を活用することが可能であり、既に欧米を中心に広く流通実績があります。脱炭素施策に係る導入コストを最小限に抑え、GHG 排出量削減にも大きく貢献できる次世代バイオ燃料として、今後の建設・輸送分野等でのさらなる利用拡大が期待されます。伊藤忠エネクスは伊藤忠商事株式会社と共に RD の日本国内での普及を目指しています。

※2 エコマークは、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられるマークです。消費者が環境を意識した商品選択を行い、関係企業が環境改善努力を進めていくことにより、持続可能な社会の形成をはかっていくことを目的としています。エコマークは日本で唯一の国際規格(ISO14024)に則った第三者認証によるタイプ I 環境ラベルです。



エコマーク商品
伊藤忠エネクス株式会社
24165001

※3 エコマーク商品類型 No.165 分類 A「油脂から生成した炭化水素から成るバイオディーゼル燃料」では、自動車・重機・発電機などのディーゼルエンジンの燃料に使用される軽油の代替燃料として、油脂から生成した炭化水素から成るバイオディーゼル燃料が対象となっており、軽油と比較してライフサイクルでの温室効果ガスの排出量が少ないこと等を要件として、2023 年 1 月から認定審査の申込受付が開始されました。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社

産業ビジネス部門 環境ビジネス部 次世代燃料開発課

TEL:03-4233-8073